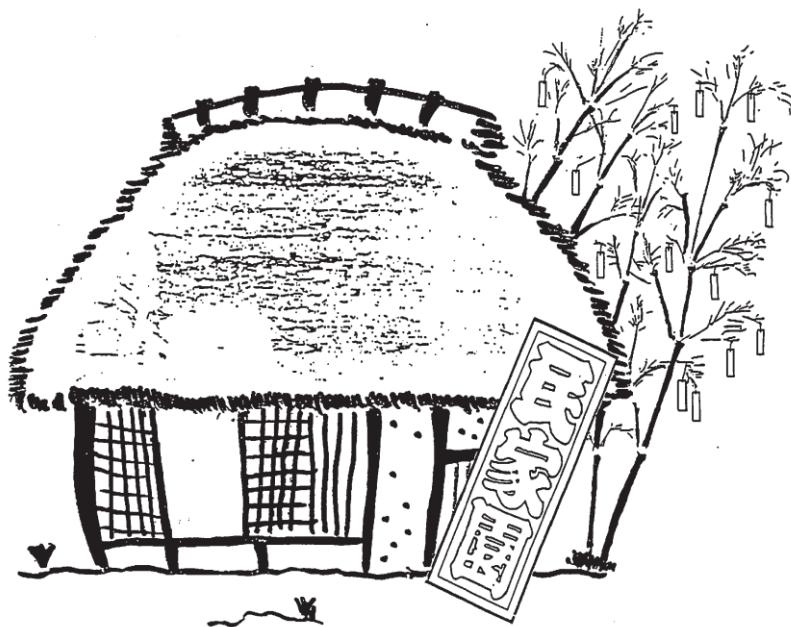


世田谷区立 次大夫堀公園民家園・岡本公園民家園

民家園のこよみ

(令和4年度 事業案内)



ご注意

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、見学場所や入場人数などを制限させていただく場合があります。

また、感染の拡大状況により、行事等の中止や日程変更となる場合があります。

その場合は、区のホームページ、世田谷デジタルミュージアムにてご案内いたします。

世田谷区 HP: <https://www.city.setagaya.lg.jp>



世田谷デジタルミュージアム HP: <https://setagayadigitalmuseum.jp>

令和4年度 年間行事予定表

休園日

4月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30																										
	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金祝	土																										
	草花にみる旧暦の節句<上巳の節句> 4/1-6【両】												五月節句 4/16-5/8【両】												お供え物作り(柏餅) 4/16【次】																															
	尺八演奏 4/2【次】																																																							
5月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31																									
	日	月	火祝	水祝	木祝	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火																									
	五月節句 4/16-5/8【両】												解説会 世田谷の五月節句 5/5【次】												尺八演奏 5/14【次】				こどもの日 5/5【両】																											
																									農具展示 稲作 5/18-6/19【次】								俳句作り 5/1-9/30【両】																							
6月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30																										
	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木																										
	草花にみる旧暦の節句<端午の節句> 6/1-5【両】												七夕 6/30-7/7【両】												尺八演奏 6/11【次】								農具展示 稲作 5/18-6/19【次】				農具展示 畑作 6/22-7/18【次】				解説会 世田谷の稻作 6/18【次】				俳句作り 5/1-9/30【両】											
7月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31																									
	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日																									
	七夕 6/30-7/7【両】												尺八演奏 7/9【次】												解説会 世田谷の畑作 7/2【岡】 盆 7/8-15【両】				農具展示 畑作 6/22-7/18【次】				夏の暮らし再現 6/21-9/11【次】				俳句作り 5/1-9/30【両】				* 岡本七夕まつり【岡】(調整中)															
8月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31																									
	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	祝	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水																								
	草花にみる旧暦の句<七夕の節句> 8/3-7【両】												夜まで民家園 8/13【次】												尺八演奏 8/13【次】								解説会 世田谷の養蚕 8/27【次】				盆 8/7-14【次】				農具展示 養蚕 8/3-9/11【次】				夏の暮らし再現 6/21-9/11【次】				俳句作り 5/1-9/30【両】							
9月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30																										
	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	祝	土	日	月	火	水	木	金																									
	十五夜 9/3-10【両】												夜まで民家園 9/17【次】												お供え物作り(月見団子) 9/3【岡】				解説会 世田谷の十五夜 9/10【岡】				秋彼岸 9/18-25【両】				お供え物作り(そば) 9/18【次】				農具展示 養蚕 8/3-9/11【次】				夏の暮らし再現 6/21-9/11【次】				俳句作り 5/1-9/30【両】							
																									尺八演奏 9/10【次】																															

開催場所 ■ 【両】次大夫堀公園民家園・岡本公園民家園 ■ 【次】次大夫堀公園民家園 ■ 【岡】岡本公園民家園

10月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	祝	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
	草花にみる旧暦の節句<重陽の節句> 10/1~6 【両】																														
	いけばな体験 10/2 【次】																														
	古民家解説会 関連展示 10/1~11/30 【両】																														
	尺八演奏 10/8 【次】																														
	十三夜 10/1~8 【両】																														
	* 民家の伝統技術(調整中)																														
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
11月	火	水	木	祝	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水
企画展「農村と草花」 11/1~1/1 【次】																															
古民家解説会 11/5 【次】																															
古民家解説会 関連展示 10/1~11/30 【両】																															
トイコ祭り 11/5~8 【次】																															
入選俳句展示 10/22~11/6 【次】																															
* 手作り市 【次】 (調整中)																															
12月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
企画展「農村と草花」 11/1~1/1 【次】																															
コト八日 11/26~12/8 【両】																															
正月準備・煤払い 12/2~3 【次】																															
正月準備・煤払い 12/11 【岡】																															
入選俳句展示 11/15~12/4 【岡】																															
1月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
日祝 月休 火 水 木 金 土 日 月祝 火 水 木 金 土 日 月 火 水 木 金 土 日 月 火 水 木 金 土 日 月 火 水 木 金 土 日 月 火																															
企画展「農村と草花」 11/1~1/1 【次】 小正月 1/8~15 【両】 初打ち 1/7 【次】 尺八演奏 1/14 【次】																															
正月 1/1~7 【両】 お供え物作り(籠玉) 1/8 【次】 元日開園 1/1 【両】 七草 1/6~9 【両】 恵比須講 1/14~20 【両】 解説会 世田谷の正月 1/1 【両】 鏡開き・蔵開き 1/7~11 【両】 お供え物作り(そば) 1/14 【次】 太子講 1/6~8 【次】																															
節分 1/27~2/3 【両】 初午 1/29~2/5 【次】 農具展示 麦作 2/8~3/12 【次】																															
2月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28			
節分 1/27~2/3 【両】 コト八日 2/1~8 【両】 初午 1/29~2/5 【次】 農具展示 麦作 2/8~3/12 【次】																															
三月節句 2/18~3/5 【両】 お供え物作り(菱餅) 2/18~19 【次】 解説会 世田谷の三月節句 2/25 【次】																															
3月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
三月節句 2/18~3/5 【両】 農具展示 麦作 2/8~3/12 【次】 解説会 世田谷の麦作 3/11 【次】 春彼岸 3/18~24 【両】 お供え物作り(そば) 3/18 【次】 収蔵資料展「畑と農具」 3/25~5/14 【次】																															

民家園のご案内

じだゆうぼり 次大夫堀公園民家園及び岡本公園民家園は、世田谷区の有形文化財に指定された建造物(古民家)を中心に、世田谷が農村だった昭和初期までの風景を再現し、農村の歴史文化から世田谷の郷土や“農家の暮らし”について学ぶことができる文化施設です。

両民家園では、文化財の古民家を公開し、イロリやカマドでは火を焚き、区内で使われていた昔の農具や生活用具を配置することで、農家の住まいとして展示しています。また、『テーマ展示』や『民家のみかた』などの展示・解説会、『暮らしの歳時記』などの農家の生業や習俗の再現、ボランティアによる、藍染め・鍛冶・機織りなどの伝統的なモノ作りの実演や体験などをとおして、農村の暮らしを知り、歴史文化の理解を深めるイベントを開催しています。

また、こうした文化財の活用を図りながら、かけがえのない地域の文化財を守り伝える取り組みとして、古民家の修繕工事や、文化財防火デー(1月26日)にあわせた防災活動、社会科見学の受け入れなども行っています。

令和4年度は、次大夫堀公園民家園内に新しく畠が誕生し、麦・野菜・桑などの農村に見られた作物や、藍や棉などの伝統的な工芸作物の栽培展示がはじまります。畠を活用した実演や体験のほか、夏休み期間中に親子で世田谷の農村について学べるイベントも予定しています。

主な常設展示

《次大夫堀公園民家園 展示室》

管理事務所棟内の展示室では、多摩川及び次大夫堀(六郷用水)に関する歴史や、茅葺きや左官といった民家の建築技術に関する展示をご覧いただけます。

《次大夫堀公園民家園の世田谷区指定有形文化財》



旧加藤家住宅主屋
田の字型の間取りで、養蚕農家の特徴をもつ民家。



旧城田家住宅主屋
街道沿いで農間余業を営んでいた、店造りの民家。★



旧安藤家住宅
式台付き玄関、内倉を併設する名主家。★



旧秋山家住宅土蔵
土蔵造りで茅葺きの置屋根形式の穀倉。



旧谷岡家表門
納屋と穀倉を備えた長屋門形式の門。

《岡本公園民家園の世田谷区指定有形文化財》



旧長崎家住宅
広間型三間取りの痕跡が見られる食違い四間取りの民家。★



旧浦野家土蔵
江戸時代には珍しい、瓦葺き屋根の土蔵。

文化財建造物の工事に関するお知らせ

令和4年度は、文化財建造物で茅葺き屋根の修繕工事を行ないます(★印のある建物)。

期間中は、工事に関する解説会を予定しています。詳しくは、工事期間中の案内等をご覧下さい。

テ－マ展示

世田谷の農村にみられた歴史や文化を紹介します

« 次大夫堀公園民家園 企画展 »

「農村と草花」(仮称) 令和4年11月1日(火)～令和5年1月1日(日・祝)

わたしたちが暮らす家の周りやまちには、様々な草花を見る事ができますが、そのほとんどは今のわたしたちの暮らしと関わりが少なくなってしまいました。かつての村には今以上に多くの草花が生息し、食をはじめ、薬や衣類、習俗など、暮らしの様々な場面で使われていました。

本展では、暮らしと草花の関わりを探り、かつての世田谷の風景を振り返ります。【次】

« 次大夫堀公園民家園 収蔵資料展 »

「畠と農具」(仮称) 令和5年3月25日(土)～令和5年5月14日(日)

昭和初期までの世田谷には、多くの畠があり、麦や野菜などを生産するために様々な農具が使れていました。農具は、土地の風土や作物に適した種類や形状があり、また入手経路や伝播にも地域性が表れます。

本展では、世田谷区内で遺された農具の特徴を紹介し、世田谷の地域性を考えます。【次】

「草花にみる旧暦の節句」

節句名称	旧暦	現代の暦	展示期間
上巳(じょうし)の節句	3月3日	4月3日(日)	4月1日(金)～6日(水)
端午(たんご)の節句	5月5日	6月3日(金)	6月1日(水)～5日(日)
七夕(しちせき)の節句	7月7日	8月4日(木)	8月3日(水)～7日(日)
重陽(ちようよう)の節句	9月9日	10月4日(火)	10月1日(土)～6日(木)
人日(じんじつ)の節句	1月7日	1月28日(土)	1月26日(木)～29日(日)

各節句になじみのある草花を、旧暦に合わせて床の間に飾ります。【両】

*植物の状態により、展示期間を変更する場合があります。

関連行事 < いけばな体験 >

開催日時	内容・開催場所
10月2日(日) 10:00～12:00	重陽の節句にあわせて、菊と真綿を使い、花を生けます。 講師：笹尾聰美(華道家)【次】
*事前申し込み 10名	*詳しくは、「区のおしらせ」(9月1日号予定)などをご覧ください。

民家のみかた

職人の技術や文化財建造物について紹介します

« 民家の伝統技術 »

古民家にまつわる伝統技術について、当時の暮らしの紹介とあわせて、実演や解説を行います。

開催日時	内容・開催場所
10月～11月頃	茅葺き屋根を葺く技術や、屋根葺きにまつわる暮らしについて解説します。【場所未定】

« 古民家解説会 »

農村の主屋を見比べて、間取りの移り変わりや部屋のつくりの違いを解説します。

また、10月1日(土)～11月30日(水)に、主屋で解説のポイントを紹介する関連展示を行います。



開催日	時間	内容	開催場所
第1回 10月15日(土)	11:00～11:20、13:30～13:50 (2回とも同じ内容で行います。)	主屋の移り変わり	旧長崎家住宅【岡】
第2回 11月5日(土)		暮らしと主屋	旧加藤家住宅主屋【次】
第3回 11月19日(土)		名主家のしつらえ	旧安藤家住宅【次】

暮らしの歳時記

季節ごとに“農”の風景を再現します

昭和初期までの世田谷の村々では、農業を主な仕事とする農家がほとんどで、米や麦を主体に、換金作物としての養蚕(繭)や野菜も生産していました。村の職人である鍛冶や木挽きなども、農業の合間に働く、農間余業が一般的でした。

年間をとおして休む暇がないほど働いていた農家や職人にとって、神仏に対する祈りや願いをこめて行う行事は、貴重な骨やすめの日でもありました。また、神仏へのお供え物は、日常では食べることのできないごちそうでもありました。

『暮らしの歳時記』では、かつての世田谷にみられた農作物を栽培し、季節ごとの生業を再現した『農事暦』と、農家や村の職人などが行っていた「ハレの日」の行事を再現した『民間暦』を年間を通じて展示します。

農村における人々の暮らしの中心にあった農業や行事をとおして、地域の歴史を振り返ります。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
農事暦	麦作		稻作(しめ縄用)						麦作			
			畑作(里芋・薩摩芋・南瓜・胡瓜・茄子などの夏野菜)									
					畑作(大根・蕪・小松菜などの秋野菜)							
民間暦	<農家>			七夕					コト八日 煤払い 餅巻き 正月飾り 冬至	正月 七草 鏡開き 蔵開き 小正月 恵比須講	節分 初午 コト八日	三月節句 春彼岸
		五月節句		盆	盆	十五夜 秋彼岸	十三夜 荒神様	恵比須講	フイゴ祭り		初打ち 太子講	
<職人>												

*次大夫堀公園では、5月下旬から10月下旬に稻作(もち米)を行っています。 *民家園で実施している事業をもとに作成しています。

《農事暦》 開催場所【両】次大夫堀公園民家園・岡本公園民家園【次】次大夫堀公園民家園【岡】岡本公園民家園

	解説・内容等	日・場所	関連行事等
稻作	年貢などの租税や、土地代の支払いにあてられる作物として、米(うるち米)は貴重な農作物でした。水田では、ハレの日の行事に必要なもち米や、正月のしめ縄の材料として利用するための稻も栽培していました。	6月中旬～11月中旬 【次】	〈農具展示〉【次】 5月18日(水)～6月19日(日) 〈解説会 世田谷の稻作〉【次】 6月18日(土)
畠作	養蚕が衰退すると、野菜が現金収入の重要な農作物となりました。収穫した野菜は神田や青山の市場へ出荷しました。春には家の前庭に苗床を作つてナスやサツマイモの苗を育てました。冬は用水の洗い場などでダイコンやカブを洗つて出荷していました。	5月中旬～2月上旬 【両】	〈農具展示〉【次】 6月22日(水)～7月18日(月・祝) 〈解説会 世田谷の畠作〉【岡】 7月2日(土)
養蚕	かつて養蚕は、現金収入として貴重な生業のひとつでした。多くの家では春・秋・晚秋の年間3回、蚕を飼育し繭を出荷していました。出荷された繭を集め、生糸に加工して輸出業者と取引する家もありました。	8月上旬～9月上旬 【次】	〈農具展示〉【次】 8月3日(水)～9月11日(日) 〈解説会 世田谷の養蚕〉【次】 8月27日(土)
麦作	麦は世田谷で、畠や水田の後作に最も多く生産されていました。大麦は麦飯、小麦はうどんとして農家が年間を通じて食べる重要な作物もありました。また、小麦の殻(茎)は、民家の屋根に利用されるなど、当時の暮らしに麦は密接に関わっていました。	11月下旬～6月中旬 【次】	〈農具展示〉【次】 2月8日(水)～3月12日(日) 〈解説会 世田谷の麦作〉【次】 3月11日(土)

*『農事暦』の解説会はすべて 11:00～11:20、11:40～12:00。2回とも同じ内容で行います。

《民間暦》 開催場所 【両】岡本公園民家園・次大夫堀公園民家園 【岡】岡本公園民家園 【次】次大夫堀公園民家園

行事名	解説・内容等	開催日・場所	関連行事等
五月節句	5月5日は「端午の節句」や「男の節句」ともよばれます。軒菖蒲など邪気払いや虫よけのまじないをする、柏餅などのごちそうを作つて祝う、男児の成長を願い、鯉のぼりや武者絵幟を立て、人形を飾るなど、多彩な行事が行われていました。	4月16日(土) ～ 5月8日(日) 【両】	〈お供え物作り(柏餅)〉【次】 4月16日(土) 10:00～12:00 〈解説会 世田谷の五月節句〉【次】 5月5日(木・祝) 11:00～11:20 11:40～12:00
七夕	7月7日に、主屋の軒先などに笹竹をたて、夏の農作物の収穫を祝い、短冊をつけて字の上達などを願う行事でした。	6月30日(木) ～ 7月7日(木) 【両】	短冊に願い事を書いて、 笹竹に飾ることができます。【両】 10:00～15:00
盆	主屋の仏壇前に盆棚を作つて仏具やお供え物を調え、先祖の靈を家に迎えて供養する行事です。もともと旧暦では7月に行われていたため、世田谷では新暦の7月、または月遅れの8月13日～15日に行っていました。	7月8日(金)～ 7月15日(金) 【両】 8月7日(日)～ 8月14日(日) 【次】	
十五夜	旧暦8月15日の夜に、主屋の縁側に月見団子や里芋などの収穫物を供え、ススキを飾つて月見をしました。月をめで、収穫に感謝しました。 令和4年は、9月10日が十五夜です。	9月3日(土) ～ 9月10日(土) 【両】	〈お供え物作り(月見団子)〉【岡】 9月3日(土) 10:00～12:00 〈解説会 世田谷の十五夜〉【岡】 9月10日(土) 18:00～18:20 18:40～19:00
秋彼岸	秋分を中日とした前後3日ずつの7日間を彼岸といいます。寺や墓にお参りし、仏壇にお供え(入りそば、中日ぼたもち、明け団子)をして先祖供養をするなど、仏教との関わりがある行事です。 令和4年は、入り20日、中日23日、明け26日です。	9月18日(日) ～ 9月25日(日) 【両】	〈お供え物作り(そば)〉【次】 9月18日(日) 10:00～12:00
十三夜	旧暦9月13日の夜に、主屋の縁側に月見団子や里芋などの収穫物を供え、ススキを飾つて月見をしました。月をめで、収穫に感謝しました。必ず十五夜と十三夜の両方を行いました。 令和4年は、10月8日が十三夜です。	10月1日(土) ～ 10月8日(土) 【両】	
荒神様の旅立ち	家々でまつる荒神様は、その家の子どもたちの縁談をまとめるために10月に出雲へ旅に出るといわれます。荒神様が旅立つ日に、お土産として団子などを供えました。	10月23日(日) ～ 10月30日(日) 【両】	
フイゴ祭り	鍛冶職人などフイゴを使う職人の儀礼です。仕事の無事と息災を祈つて11月8日頃に行いました。仕事場を清めてフイゴにしめ縄を張り、赤飯やミカンなどを供えました。	11月5日(土) ～ 11月8日(火) 【次】	
恵比須講	恵比須神をまつる家々では、11月20日頃に尾頭付きの魚、そばなどのお供えをして、豊作や商売繁盛、家内安全などを願いました。	11月13日(日) ～ 11月20日(日) 【両】	〈お供え物作り(そば)〉【次】 11月13日(日) 10:00～12:00

*『暮らしの歳時記』は原則見学のみです。 *『民間暦』の解説会は同じ内容で1日に2回行います。

行事名	解説・内容等	開催日・場所	関連行事等
コトハ日 ようか	12月8日はコト始めともいわれ、この日以降に正月の準備を始めるとしています。また疫病神が来る日とされ、軒先などに目籠を掲げて魔よけとする風習がありました。	11月26日(土) ～ 12月8日(木) 【両】	〈解説会 世田谷の正月準備〉【次】 11月26日(土) 11:00～11:20 11:40～12:00
正月準備 煤払い すすはら	正月に年神を迎えるため、正月前には、まず家を清めました。主屋等の煤を、笹や竹で作った箒(スダケ)を使って払い、家財道具を前庭に出し、拭き掃除をしました。	12月2日(金) 12月3日(土) 【次】 12月11日(日) 【岡】	
正月準備 餅つき もちつき	年神をはじめとする神仏などへ供える鏡餅や、正月に食べる餅をつきました。鏡餅は、神鏡にたとえられるなど、神聖なお供え物のひとつでした。	12月17日(土) 【岡】	〈お供え物作り(鏡餅)〉【岡】 12月17日(土) 10:00～12:00
正月準備 正月飾り まつり	年神をはじめ神々を祀る場所を示すためのお飾りの準備をしました。稻わらでしめ縄を作り、雑木林などで松を採り(松迎え)、新竹と共に、門口や庭に松飾りや門松を立てました。	12月21日(水) ～ 12月27日(火) 【両】	〈お飾り作り(門松)〉【次】 12月24日(土) 10:00～15:00 〈お飾り作り(しめ縄)〉【両】 12月24日(土) 13:00～15:00
冬至 とうじ	冬至は一年で最も日が短くなるとされている日です。この日にはカボチャを仏壇に供え、風邪をひかないといってカボチャを食べる習俗がありました。 令和4年は、12月22日が冬至です。	12月15日(木) ～ 12月22日(木) 【両】	
正月 せいがつ	正月を迎える準備は、暮れの30日までにととのえました。そして、大晦日の晩(年越し)から3日までは、年神へのお供え物(オセチ)と同じ特別な料理を家の人も食べて祝い、仕事を休みました。正月飾りは「七日の夜風にあててはいけない」といって、1月7日の夕方までに片付けました。	1月1日(日・祝) ～ 1月7日(土) 【両】	〈解説会 世田谷の正月〉【両】 1月1日(日・祝) 12:00～12:20 12:40～13:00 *両園とも同時刻開催
七草 ななくさ	1月7日朝、ナズナなど春の七草を入れた粥を作って神仏に供え、家の人も同じものを食べました。	1月6日(金) ～ 1月9日(月・祝) 【両】	
太子講 たいしこう	大工や木挽きなどが、一年の仕事の決め事を行うために集まる行事です。新年最初の甲子の日に聖徳太子の軸を掛け、曲尺や墨つばなど仕事で使う道具や、汁粉を供えました。 令和5年は、1月6日が新年最初の甲子です。	1月6日(金) ～ 1月8日(日) 【次】	
鏡開き 蔵開き	1月11日に、正月の鏡餅を神棚などから下げ、汁粉を作って神仏に供えました。また、この日、蔵のある家では、新年に初めて扉を開ける日としました。	1月7日(土) ～ 1月11日(水) 【両】	
初打ち	鍛冶職人の新年の仕事始めの行事でした。鉄を打って「鎌、剣、鍵」のひな形を作成し、仕事場にまつる神棚に供えて、一年の安全を祈りました。	1月7日(土) 【次】	

行事名	解説・内容等	開催日・場所	関連行事等
小正月 こしょうがつ	<p>1月15を中心とする時期を小正月と呼び、年の始まりに一年の作物の豊かな実りを願う、農耕に関わる様々な行事が行われていました。</p> <p>特に、養蚕の良い出来や農作物の豊作などを願い、団子を木の枝に刺した籾玉や、粟と稗の穂が実った様子に見立てた粟穂稗穂(アボヘボ)という飾りものを作りました。飾りものや小豆粥は、神棚などに供えました。</p>	1月8日(日) ～ 1月15日(日) 【両】	〈お供え物作り(籾玉)〉【次】 1月8日(日) 10:00～12:00
恵比須講 えびすこう	恵比須神をまつる家々では、1月20日頃に尾頭付きの魚、そばなどのお供えをして、豊作や商売繁盛、家内安全などを願いました。	1月14日(土) ～ 1月20日(金) 【両】	〈お供え物作り(そば)〉【次】 1月14日(土) 10:00～12:00
節分 せぶん	<p>立春の前日である節分は「年越し」ともいわれます。 この日には、「虫の口焼き」や豆まきなど、農作物の害虫よけや邪気払いのまじないなどが行われていました。</p> <p>令和5年は、2月3日が節分です。</p>	1月27日(金) ～ 2月3日(金) 【両】	
初午 はつ うま	<p>2月最初の午の日は稻荷神の祭日とされています。 稻荷神を祀る家々では、幟を立て、赤飯や油揚げなどを供えました。また、近隣の子供達が稻荷社のある家の庭に小屋掛けをして、小屋の中で食事をしたり、遊んだりする風習がありました。</p> <p>令和5年は、2月5日が初午です。</p>	1月29日(日) ～ 2月5日(日) 【次】	
コト八日 くとや	2月8日はコト納めともいわれ、正月行事を終える日とされています。また疫病神が来る日とされ、軒先などに目籠を掲げて魔よけとする風習がありました。	2月1日(水) ～ 2月8日(水) 【両】	
三月節句 さんげっく	<p>3月3日は「女の節句」や「桃の節句」ともよばれます。</p> <p>この日には、菱餅などのご馳走を作つて祝う、女児の成長を願つて雛人形を飾るなど、多彩な行事が行われていきました。</p>	2月18日(土) ～ 3月5日(日) 【両】	〈お供え物作り(菱餅)〉【次】 ・餅つき2月18日(土) ・餅切り2月19日(日) 10:00～12:00 〈解説会 世田谷の三月節句〉【次】 2月25日(土) 11:00～11:20 11:40～12:00
春彼岸 しゅんひがん	<p>春分を中日とした前後3日ずつの7日間を彼岸と言います。寺や墓にお参りし、仏壇にお供え(入りそば、中日ぼたもち、明け団子)をして先祖供養をするなど、仏教との関わりがある行事です。</p> <p>令和5年は、入り18日、中日21日、明け24日です。</p>	3月18日(土) ～ 3月24日(金) 【両】	〈お供え物作り(そば)〉【次】 3月18日(土) 10:00～12:00

民家園の夏を楽しもう

* 昔の夏を親子で再発見できます *

行事名・開催場所	日 時	内 容
夏の暮らし再現 【次大夫堀公園民家園】	6月21日(火)～9月11日(日)	文化財古民家で農家の夏のくらしの一端を紹介します。 *期間中、展示物の入れ替えあり
夜まで民家園 【次大夫堀公園民家園】	8月13日(土) 20:00まで開園	「水」をテーマに、井戸や台所などの屋敷の機能、収蔵資料を活用した展示や解説、子どもを対象とした体験により、暮らしの変化を学びます。
	9月17日(土) 20:00まで開園	「火」をテーマに、明かりと暗がり、農家の夕食、夜なべ仕事などの展示や解説、子どもを対象とした体験により、暮らしの変化を学びます。

民家園に親しむ

* 文化財や歴史を身近に感じることができます *

【次大夫堀公園民家園】

行 事 名	内 容	日 時	備 考
俳句作り	・民家園を詠んだ句を募集 ・投句自由(1人1句まで) ・入選俳句展示	投句期間 5月1日(日)～9月30日(金)	入選俳句展示期間 10月22日(土)～11月6日(日)
こどもの日	・昔の遊び体験 (竹馬、ベーゴマ)など	5月5日(木・祝) 10:00～15:30	*「解説会 世田谷の五月節句」 (暮らしの歳時記)を 同日に開催します。
尺八演奏	・地域のボランティア団体による 尺八演奏	毎月第2土曜日 10:00～14:30 (4月のみ第1土曜日)	10:00～、11:00～、13:00～、14:00～ 各回30分程度演奏します。
手作り市	・民家園ボランティアの活動成果 の発表	調整中	
元日開園	・正月遊び体験 (羽つき、竹馬、コマ)など	1月1日(日・祝) 10:00～15:30	*「解説会 世田谷の正月」 (暮らしの歳時記)を 同日に開催します。

【岡本公園民家園】

行 事 名	内 容	日 時	備 考
俳句作り	・民家園を詠んだ句を募集 ・投句自由(1人1句まで) ・入選俳句展示	投句期間 5月1日(日)～9月30日(金)	入選俳句展示期間 11月15日(火)～12月4日(日)
こどもの日	・昔の遊び体験 (竹馬、ベーゴマ)など	5月5日(木・祝) 10:00～15:30	
岡本 七夕まつり	・願い事を短冊に書き、笹竹に 飾ります。	調整中	
元日開園	・正月遊び体験 (羽つき、竹馬、コマ)など	1月1日(日・祝) 10:00～15:30	*「解説会 世田谷の正月」 (暮らしの歳時記) を同日に開催します。

民家園ボランティアの紹介

民家園ボランティアは、スタッフの一員として、昔の世田谷における農家の衣食住や職人に関する実演や体験教室といった、区民や来園者の方々が世田谷の歴史や文化財について、さらに理解を深められるような活動に取り組んでいます。

◆ 藍染めの会 <主な活動場所: 次大夫堀公園民家園>

畑で収穫した藍の葉から、染料のもととなる薺作り、藍建て、藍染めをしています。様々な絞りをはじめとする染めの活動をとおして、かつて区内にもあった「紺屋」の再現に取り組んでいます。



◆ 縿の会・縿と糸の会 <主な活動場所: 次大夫堀公園民家園>

家族の衣類を手作りしていたかつての農家の衣生活を再現しています。「縿の会」は、栽培した棉の実から糸車などを使った木綿糸の紡ぎ、「縿と糸の会」は機織り機などを使って糸から布の織りを実演しています。



◆ 岡本紙漉きの会 <主な活動場所: 岡本公園民家園>

栽培した楮やトロロアオイなどから和紙をつくるなど、紙漉きを実演しています。漉いた和紙は、古民家の障子などに活用しています。また、かつて多摩川流域で生産された「玉川唐紙」の再現に取り組んでいます。



◆ 鍛冶の会 <主な活動場所: 次大夫堀公園民家園>

かつての農村にみられた「野鍛冶」として、金槌や鞴といった道具を使い、手作業で農具などを製作する様子を実演しています。製作した鎌、火箸、和釘などは、民家園内の展示に活用しています。



◆ そばの会 <主な活動場所: 次大夫堀公園民家園>

農家の行事食や日常食のうち、そばを使った食の再現をしています。畑で収穫したそばの実をクルリボウや唐箕など、昔の農具を使って脱穀し、石臼で挽いたそば粉づくりにも取り組んでいます。



◆ 木挽きの会 <主な活動場所: 次大夫堀公園民家園>

ケヤキやスギなどの原木を、前挽大鋸と呼ぶ大きな鋸を使い、手作業で板材や角材に製材する過程を実演しています。製材した木材は、まな板や床板など、民家園内の展示に活用しています。

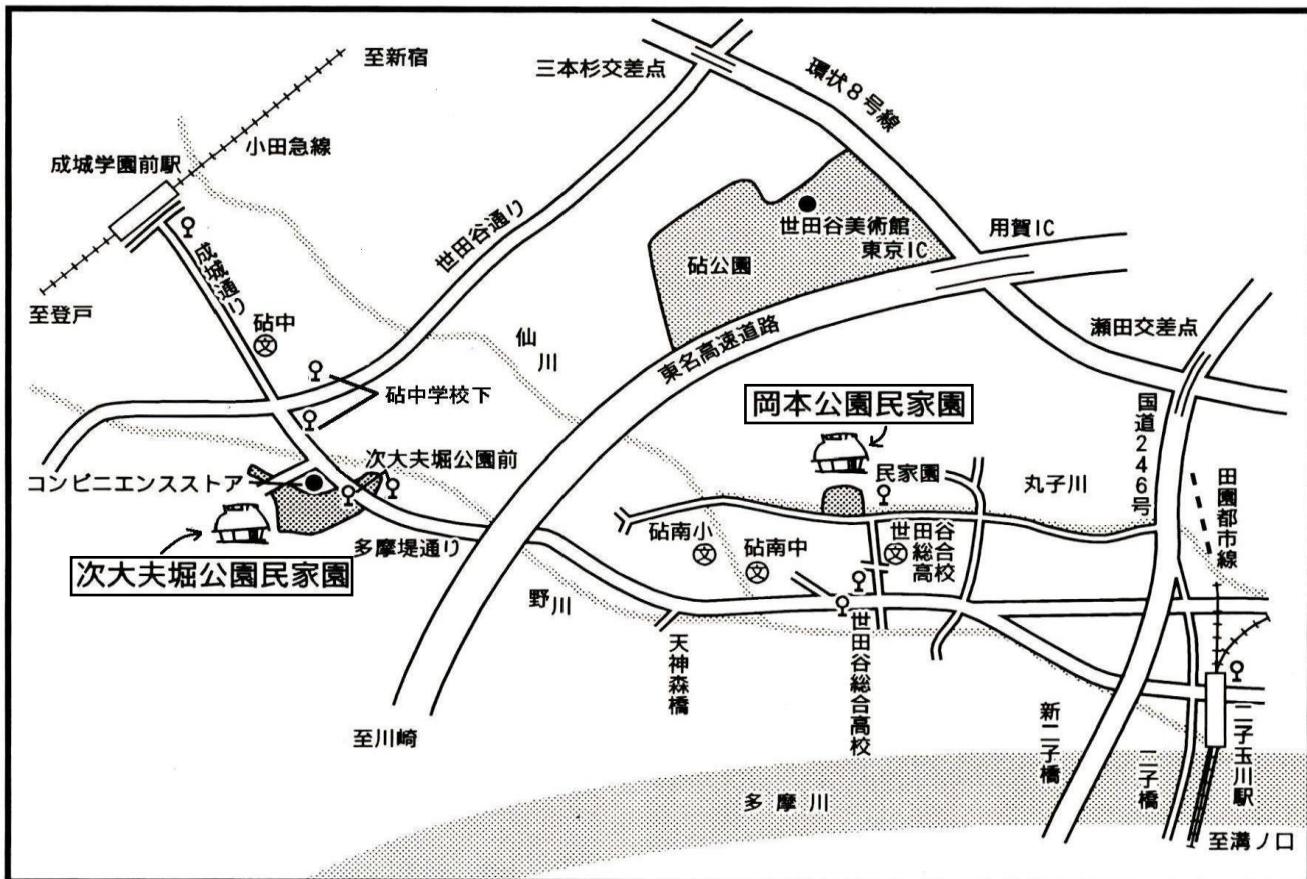


◆ 研究会(竹細工、食農、草木加工)

農村や農家の暮らしにみられた様々な習俗のうち、主に『暮らしの歳時記』におけるお供え物や飾り物などの製作を実演しています。



民家園案内図



—ご利用について—

◇ 開園時間：午前9時30分～午後4時30分

◇ 休園日：毎週月曜日と12月28日～1月4日

*元日は特別開園、午前10時～午後3時30分

*月曜日が祝日及び休日にあたる時は、次の平日が休園日

◇ 入園料：無料

世田谷区立次大夫堀公園民家園

〒157-0067 世田谷区喜多見5-27-14

☎・FAX 03-3417-8492

<交通>

バス： 小田急線成城学園前駅 ⇄ 東急線二子玉川駅
「玉07」系統 「砧中学校下」または
「次大夫堀公園前」下車 徒歩2分

徒歩： 小田急線成城学園前駅より 15分

世田谷区立岡本公園民家園

〒157-0076 世田谷区岡本2-19-1

☎・FAX 03-3709-6959

<交通>

バス： 小田急線成城学園前駅 ⇄ 東急線二子玉川駅
「玉07」系統 「世田谷総合高校」下車 徒歩5分
・東急線二子玉川駅 → 玉川病院循環「玉30」系統
東急線二子玉川駅 → 小田急線成城学園前駅
「玉31」系統 「民家園」下車 徒歩1分

徒歩： 東急線二子玉川駅より 20分

世田谷区教育委員会事務局 生涯学習・地域学校連携課 民家園係

〒157-0067 世田谷区喜多見5-27-14(次大夫堀公園内) ☎ 03-3417-5911 · FAX 03-3417-5961